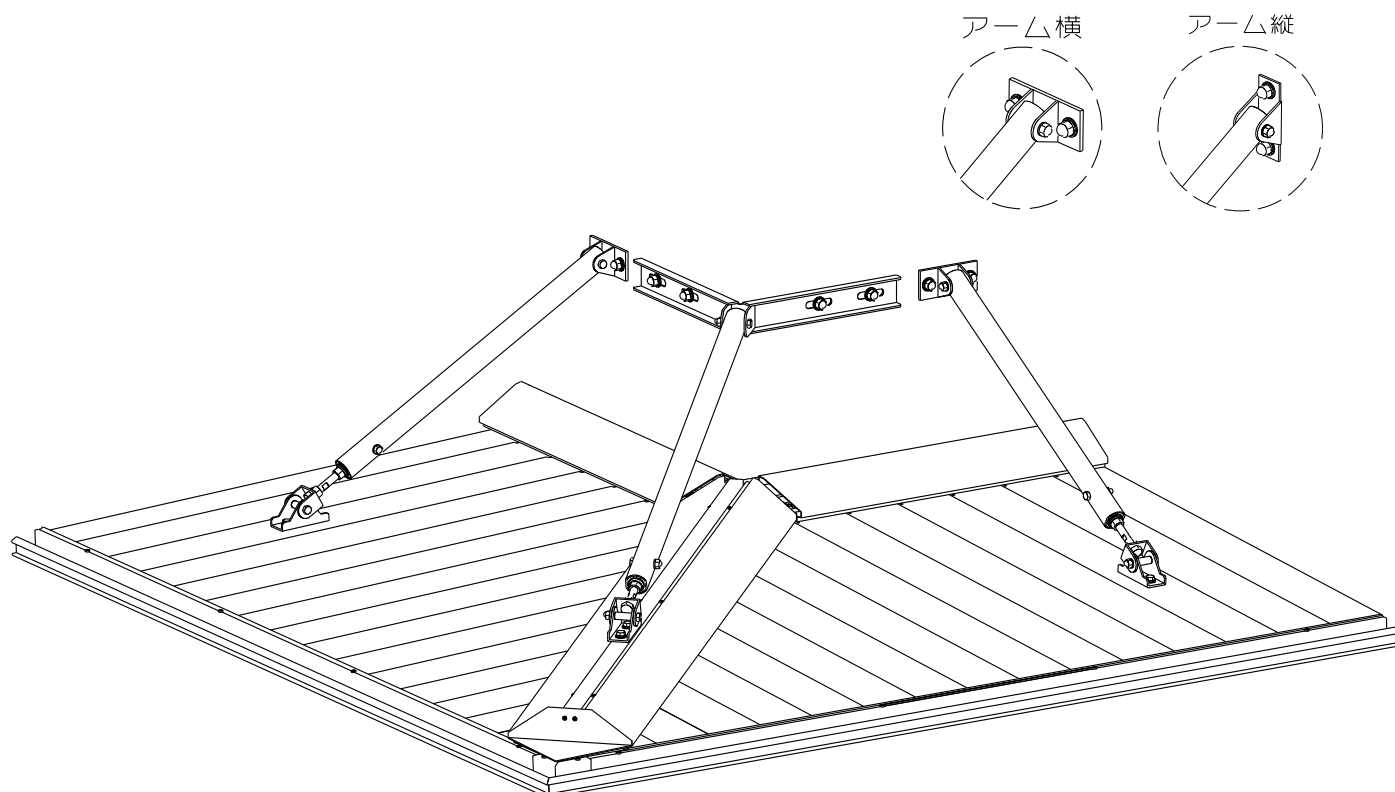


アルミひさし アイラッシュ 取付説明書

前勾配ひさし スリムシリーズ アームタイプ 出隅

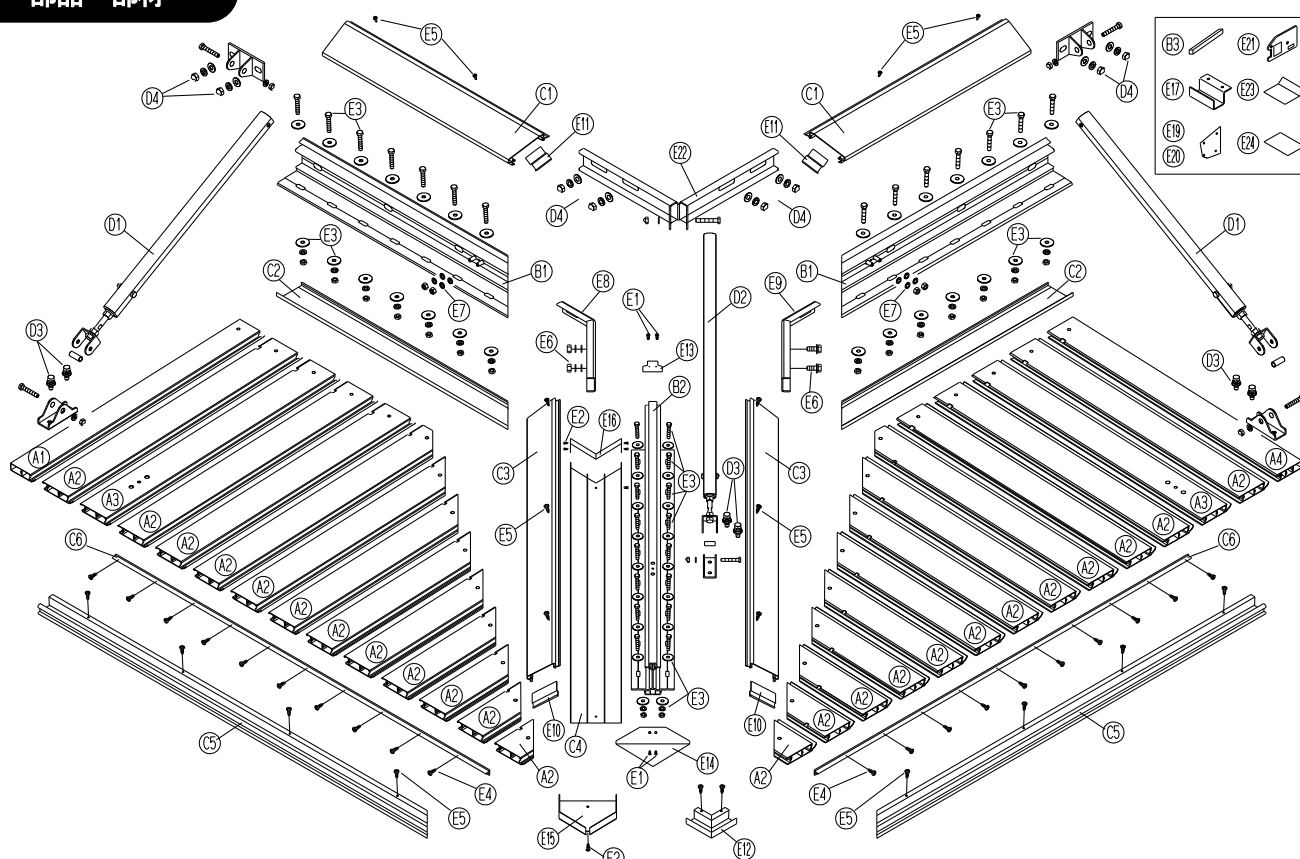
(EVFD600-2000)



注 意

- 安全のため、付属部品以外での取付はやめてください。
- アンカー(オプション)にて確実に取付してください。
- 壁面、補強下地の強度の確認をしてください。
- 製品の小口は鋭利になっておりますので取扱に御注意ください。
- 製品寸法が長い場合は取り回しに御注意ください。
- 無理な体勢での施工は落下の原因となりますので御注意ください。
- ひさしの取付部分には必ず十分な強度を要する下地材の補強をしてください。
また、下地材は構造体から補強してください。
- ボルト・ナットのゆるみ止め対策は必ず行ってください。
- 下穴には必ずシーリング材を充てんしてください。
- 躯体への漏水対策は必ず行ってください。
また、外壁のつぶれ防止対策は行ってください。

部品・部材



梱包部品一覧

本体	A-1	底本体(左)
	A-2	底本体(中央部)
	A-3	底本体(中央部-アーム取付部)
	A-4	底本体(右)

部材 1	B-1	ベースフレーム
	B-2	コーナースタッド
	B-3	バックアップ材

部材 2	C-1	ベースカバー(上)
	C-2	ベースカバー(下)
	C-3	コーナースタッドカバー(上)
	C-4	コーナースタッドカバー(下)
	C-5	先端カバー
	C-6	カバーフレーム

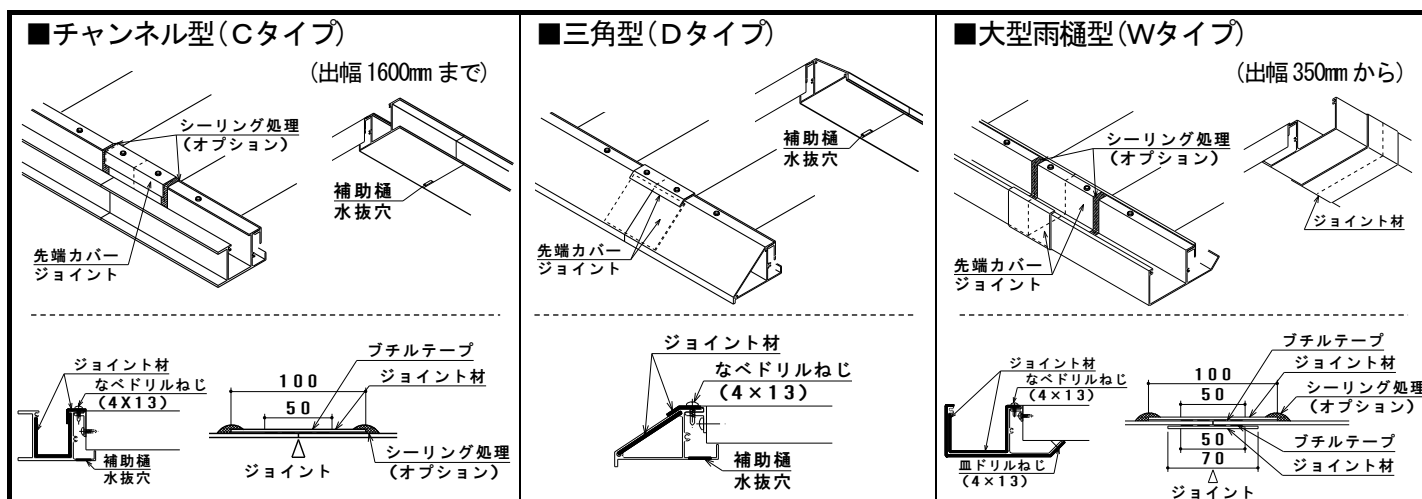
アーム	D-1	吊りアーム
	D-2	出隅用吊りアーム
	D-3	座金組込み六角ボルト
	D-4	袋ナットセット(M10)

部品	E-1	皿タッピングねじ(4×12)
	E-2	皿ドリルねじ(4×13)
	E-3	ボルトセット(M8×45)
	E-4	バインドタッピングねじ(4×16)
	E-5	なべドリルねじ(4×13)
	E-6	ボルトセット(M8×25)
	E-7	ナットセット(M8)
	E-8	コーナースタッド取付金具(左)
	E-9	コーナースタッド取付金具(右)
	E-10	ベースカバー(上)ジョイント
	E-11	出隅ベースカバージョイント
	E-12	出隅用先端カバージョイント
	E-13	コーナースタッド根本小口フタ
	E-14	出隅用コーナースタッド小口フタ(屋根先端側)
	E-15	出隅用コーナースタッド小口カバー(天井先端側)
	E-16	出隅用コーナースタッド小口フタ(天井根本側)
	E-17	先端カバージョイント
	E-18	水密材(L=50mm)
	E-19	※ベースフレーム小口フタ(左)
	E-20	※ベースフレーム小口フタ(右)
	E-21	※先端カバー小口フタ
	E-22	吊りアーム取付金具(出隅用)
	E-23	ベースカバー(下)ジョイント
	E-24	ブチルテープ(※先端C,Wタイプ)
	取付説明書	

※印はジョイントなしの場合に使用

先端カバージョイント仕様

▲注意事項▲ 先端カバーがカバーフレームの側面に当たっていることを確認してから、取付を行ってください。



参考納まり

■ 標準仕様

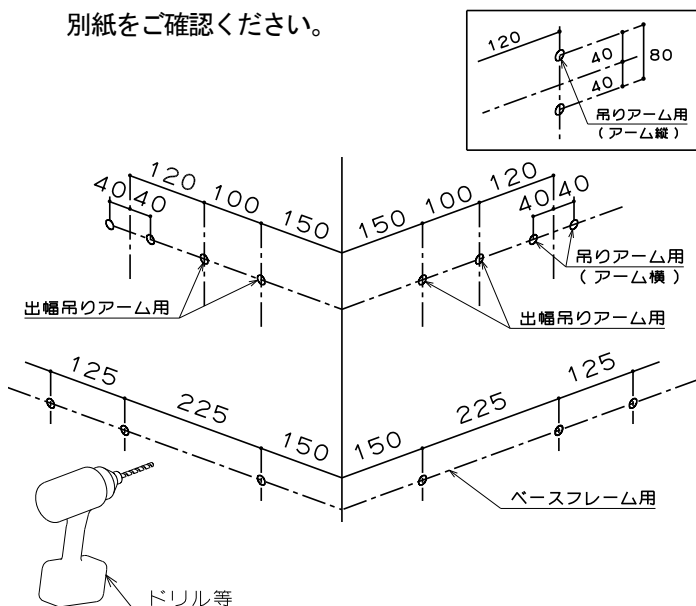
記号	RC	ALC	押出成形セメント板	鉄骨	木造
EVFD (アーム横) D: 600 ~ D: 2000					
EVFD (アーム縦) D: 600 ~ D: 2000					

■ オプション仕様 座板付ナット

記号	ALC	押出成形セメント板	鉄骨	木造
EVFD (アーム横) D: 600 ~ D: 2000				
EVFD (アーム縦) D: 600 ~ D: 2000				

本体取付方法

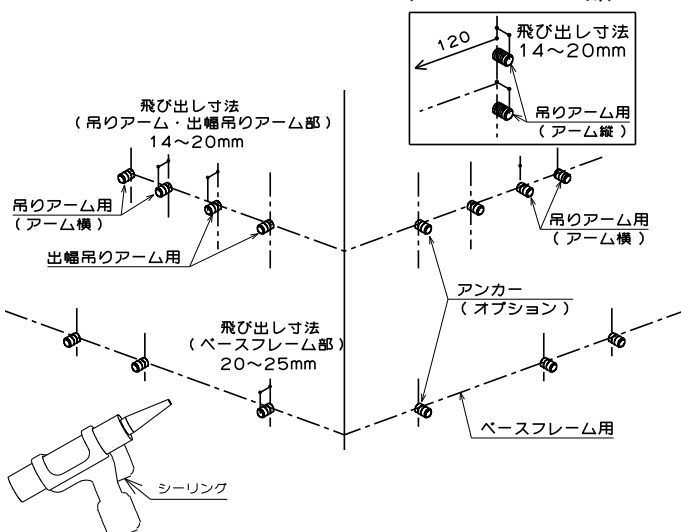
- ① ベースフレーム・吊りアームの取付穴に合わせ、墨出しを行います。アンカーピッチについては別紙をご確認ください。



- ② 躯体にあったアンカー（オプション）を取り付けます。躯体とアンカーの隙間をシーリングしてください。

飛び出し寸法：14～20mm（吊りアーム部）

20～25mm（ベースフレーム部）

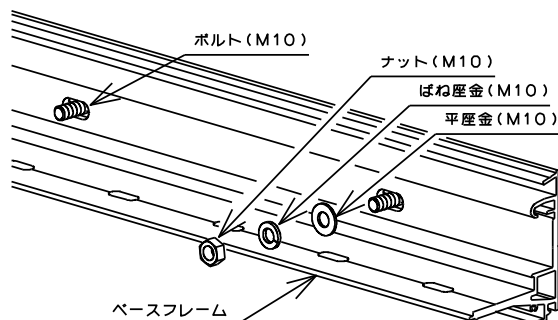
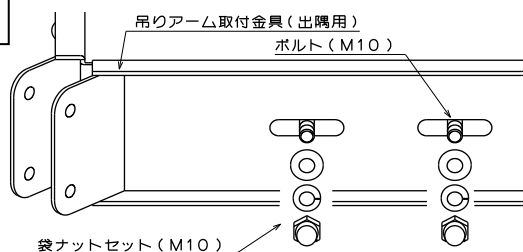
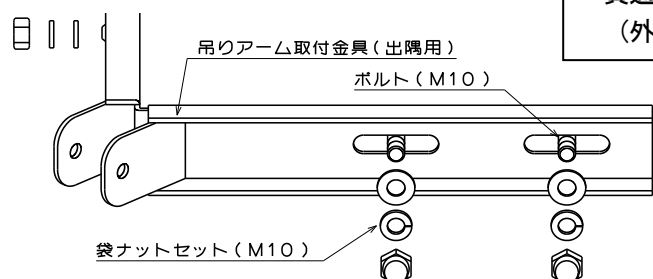


- ③ ベースフレーム・吊りアーム取付金具（出隅用）を取り付けます。アンカー（オプション）にて固定します。勾配（2.5°）を確認してください。ジョイントなしの時は、ベースフレームを10mm切断してから取付します。

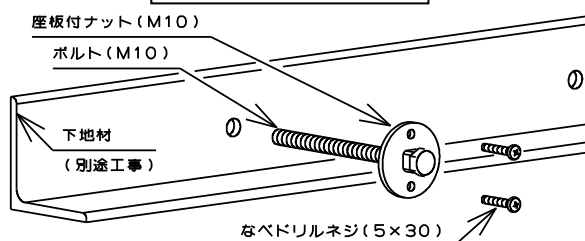
注意

必ず水平器を使用し勾配を確認してください。水漏れの恐れがあります。アンカーの周囲は必ずシーリングを充てんしてください。

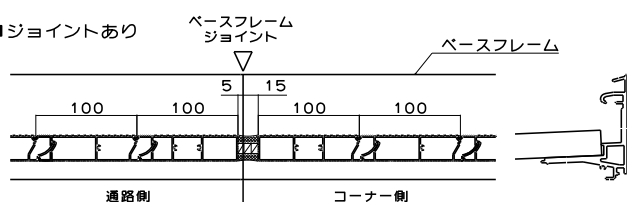
貫通ボルト取付 （外壁屋外側）



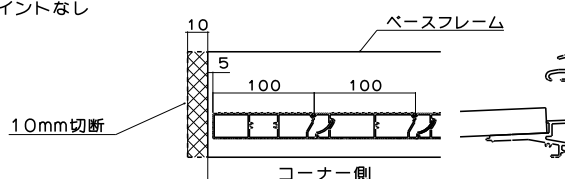
座板付ナット取付 （外壁屋内側）



■ ジョイントあり



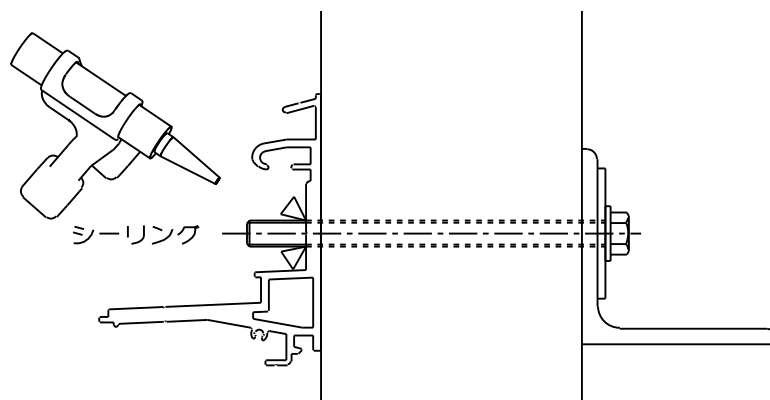
■ ジョイントなし



▲注意事項▲

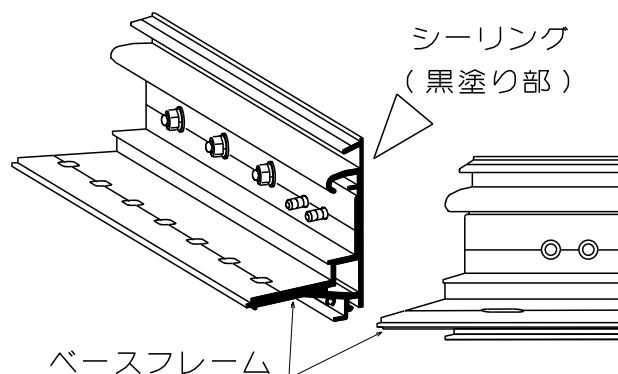
●アンカー取付部分のシーリングについて

ボルト孔とベースフレームの丸穴部は必ずシーリングをしてください。

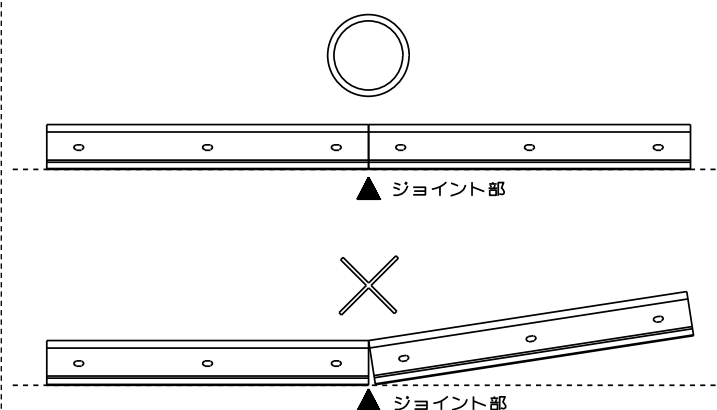


●ベースフレーム同士が接する箇所について

- ・ジョイント部から水漏れする恐れがある為、突きつけ部分は必ずシーリングしてください。

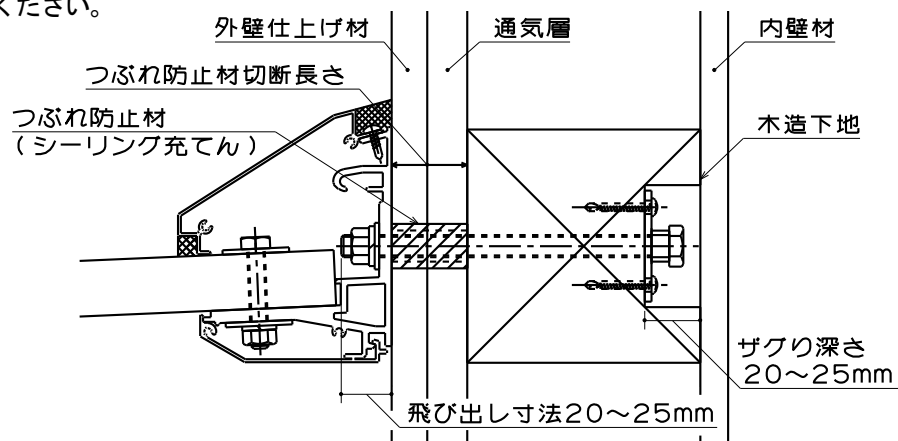


- ・ジョイント部が谷にならないようにしてください。必ず水平器を使用し、水平を確認してください。

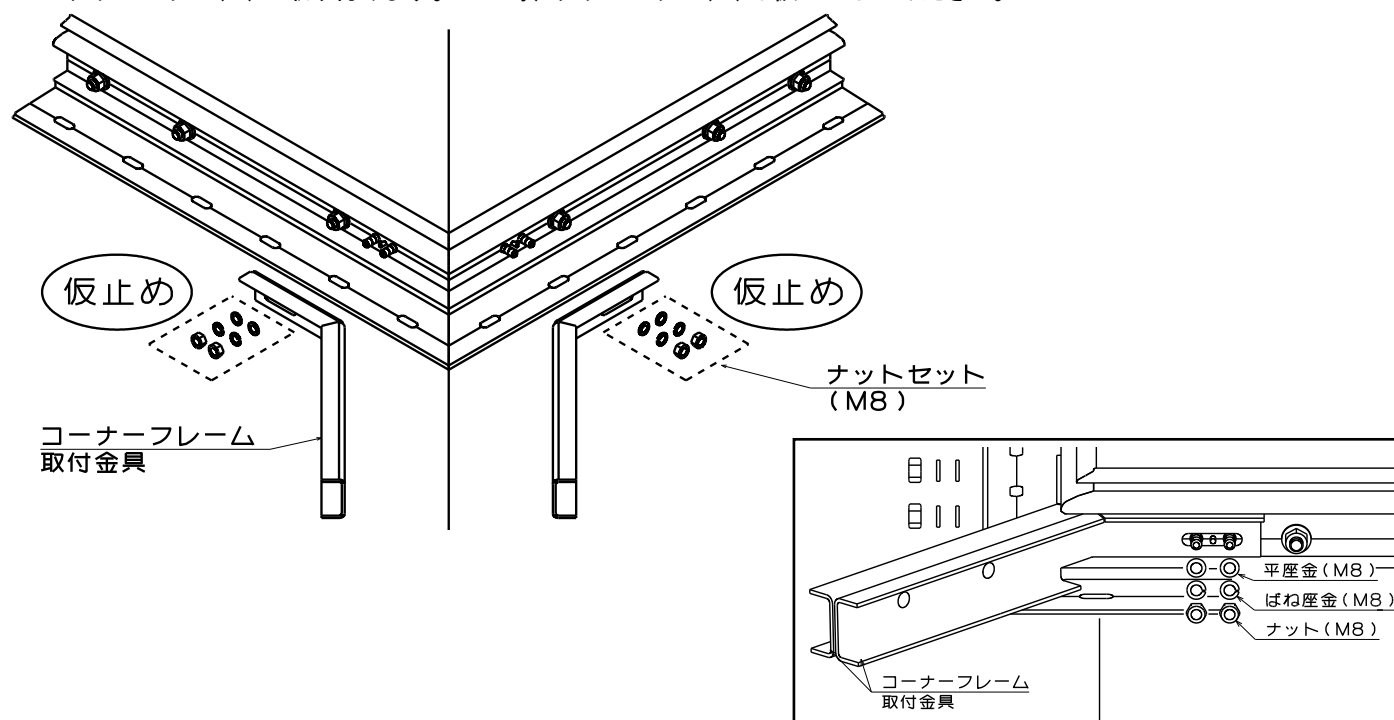


●木造建築に取り付ける場合

木造建築にベースフレームを取り付ける時は、つぶれ防止材(オプション)を外壁仕上げ材から下地までの有効幅の長さに切断し使用してください。つぶれ防止材の内側、つぶれ防止材と外壁仕上げ材の隙間は必ずシーリングを充てんしてください。



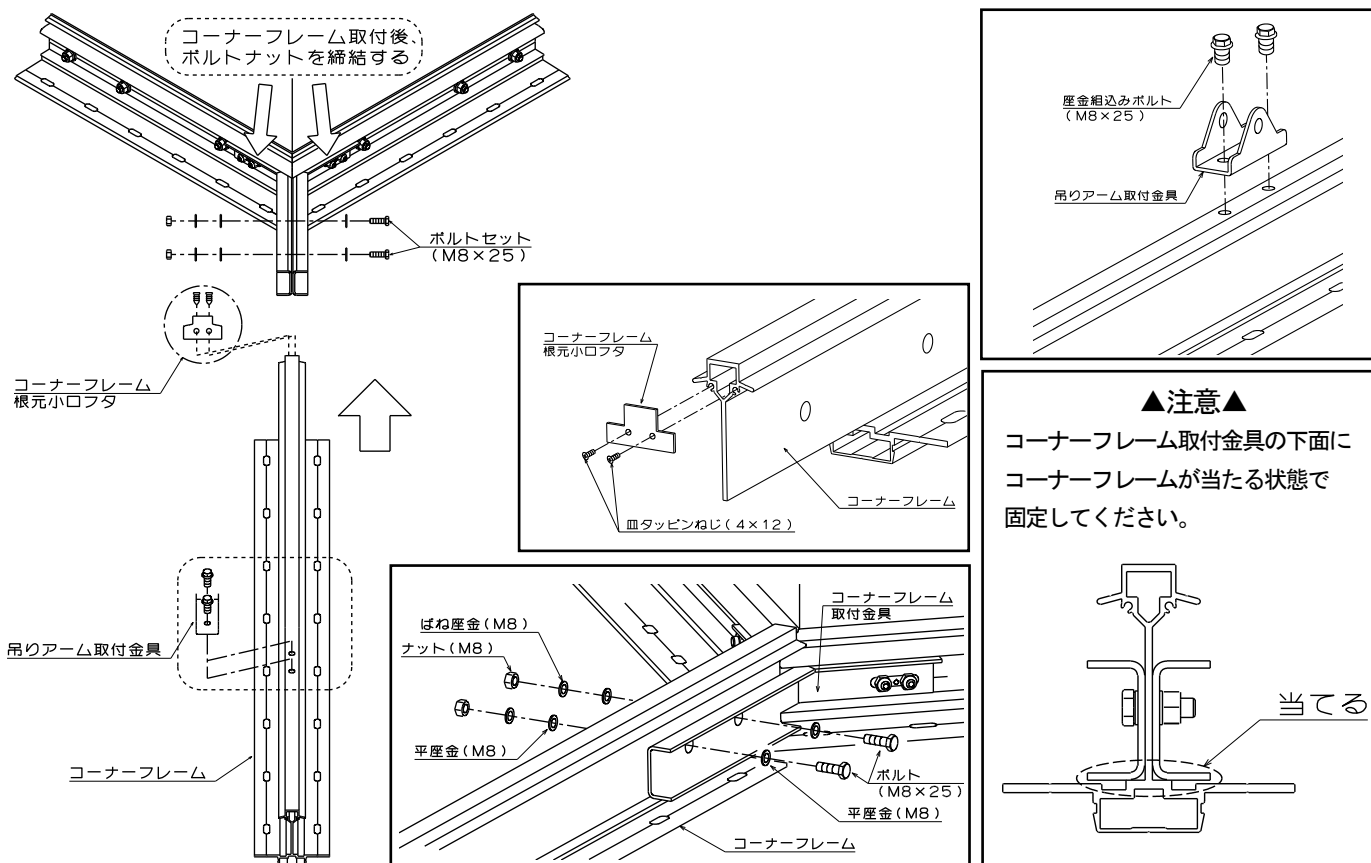
- ④ コーナーフレーム取付金具を取り付けます。
ナットセット (M8) で取り付けます。この時、ナットセット (M8) は仮止めしてください。



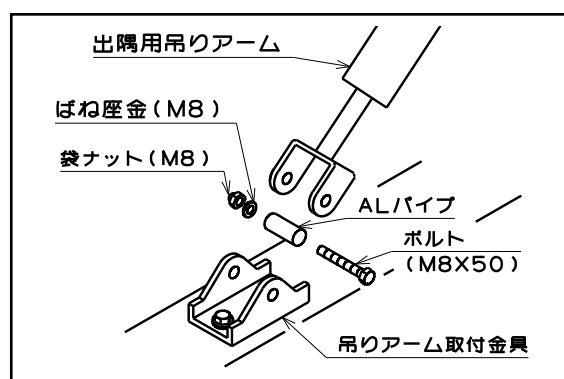
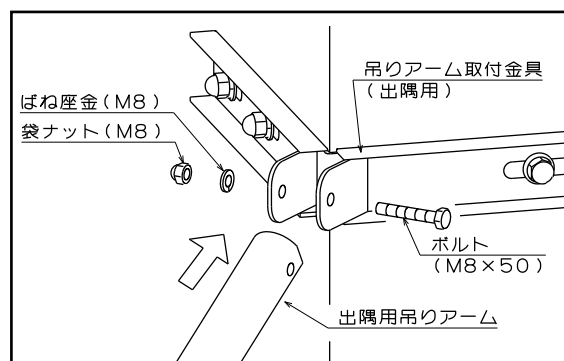
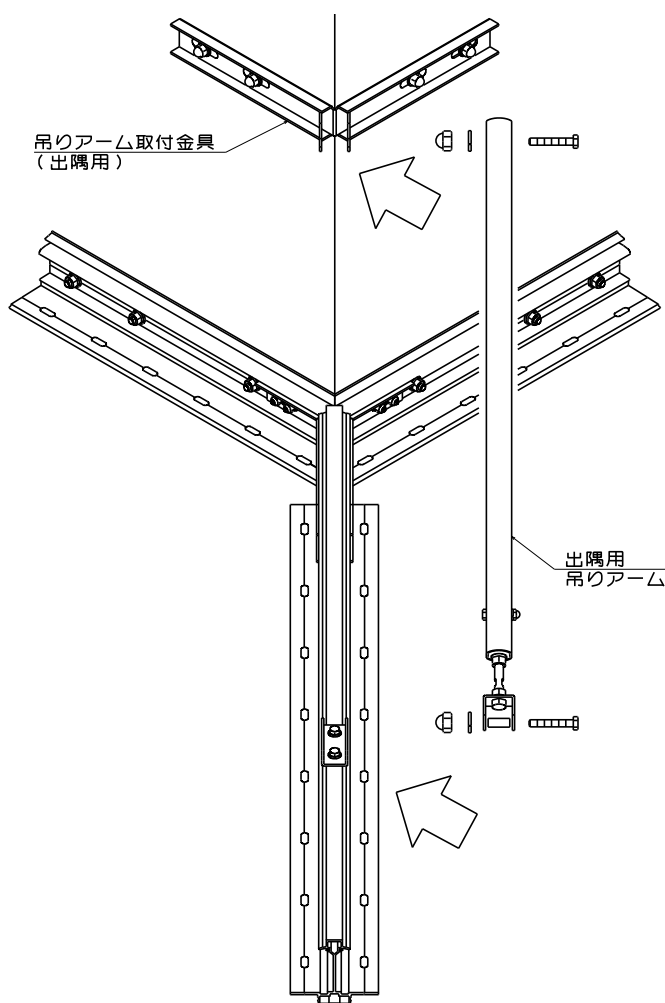
- ⑤ コーナーフレームを取り付けます。
ボルトセット (M8×25) でコーナーフレームとコーナーフレーム取付金具がまっすぐになるように取り付けます。
あらかじめ吊りアーム取付金具をボルト (M8×25) にて取り付けてください。
コーナーフレーム取付後、④で仮止めしたボルトナットをしっかりと固定してください。

注意

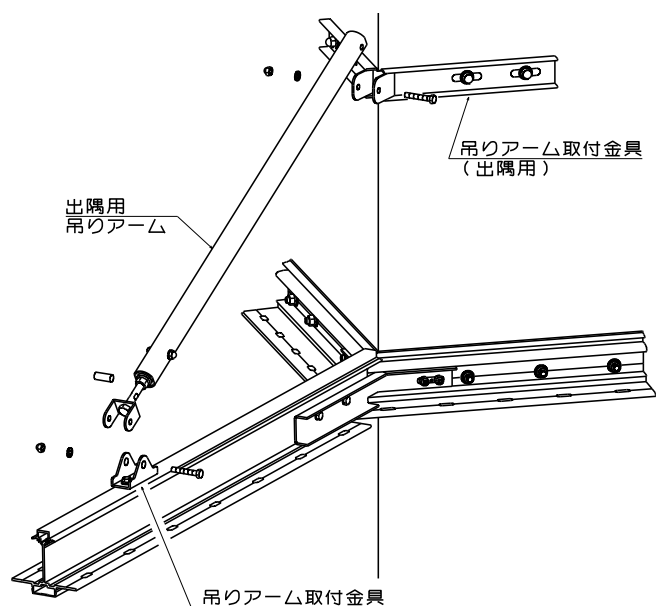
コーナーフレームをコーナーフレーム取付金具に取付完了後、
仮止めしたナットセット (M8) を工具等でしっかりと固定してください。



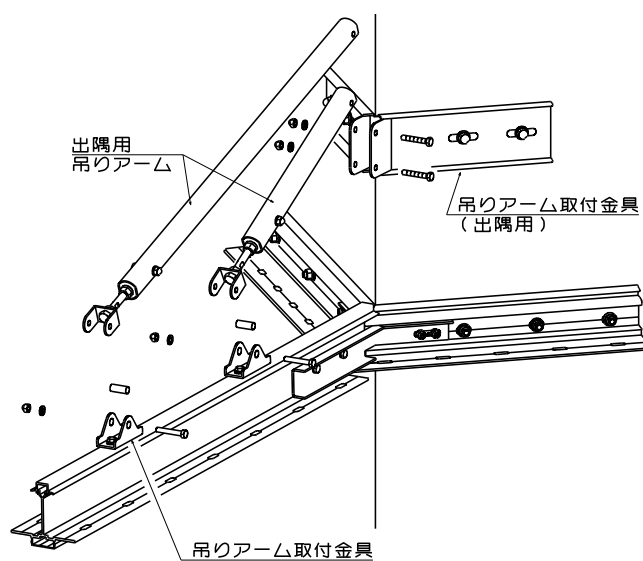
- ⑥ 出隅用吊りアームを取り付けします。
出隅用吊りを吊りアーム取付金具に差し込み、ボルト (M8×50) にて取り付けます。



EVFD600～1500 時のアーム取付



EVFD1550～2000 時のアーム取付



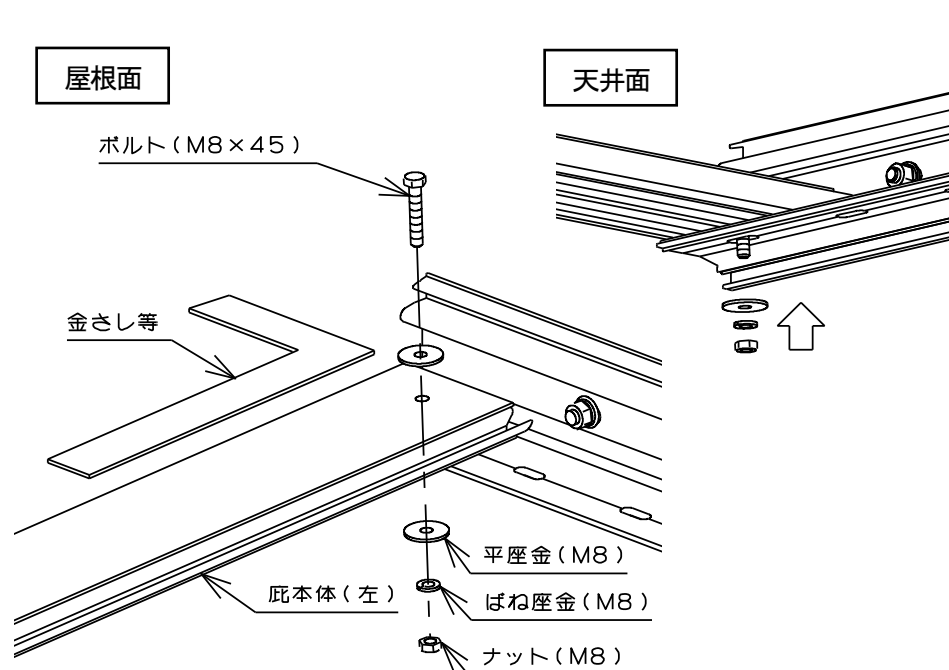
⑦ 底本体(左・右)を取り付けます。

底本体をベースフレームの奥に当てた後、ボルトセット(M8×45)にて取り付けます。

この時、底本体とベースフレームが直角になっていることを確認してください。

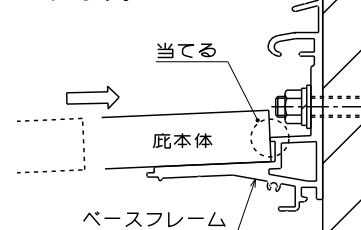
注 意

必ず底本体とベースフレームが直角になっていることを金さし等を使い確認してください。
底本体は線状模様が天井面になるように向きを確認してください。



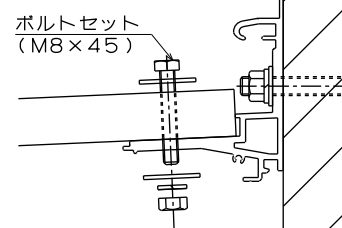
●底本体の取付方法

1. 底本体をベースフレームの奥まで当てます。



2. 底本体とベースフレームを、ボルトセットにて取り付けます。

ボルトセット
(M8×45)



▲注意▲

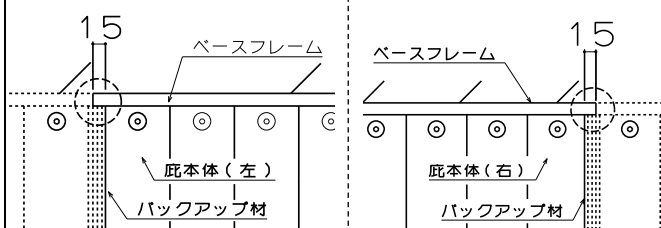
底本体(左・右)を取付する時は、下記寸法のように取り付けてください。

直部材とコーナー材の底本体目地の間はバックアップ材を取り付け、シーリング目地で調整をしてください。

▲注意▲

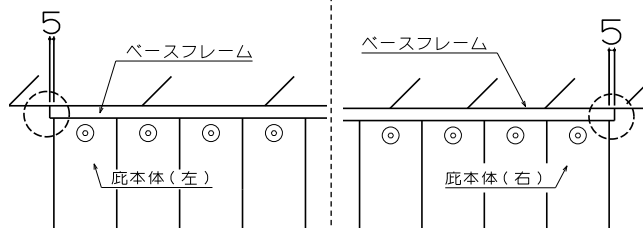
ジョイントあり

ベースフレームが底本体(右・左)より
15mm 出ていることを確認してください。

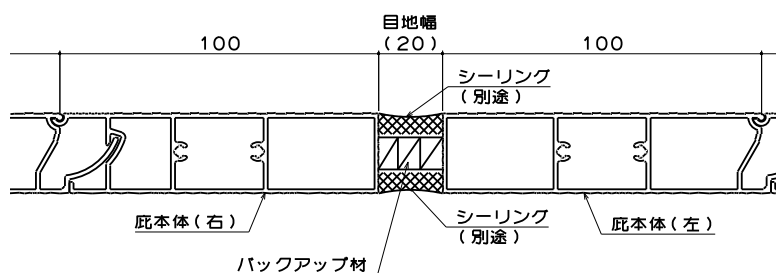


ジョイントなし

ベースフレームが底本体(右・左)より
5mm 出ていることを確認してください。



シーリング目地詳細



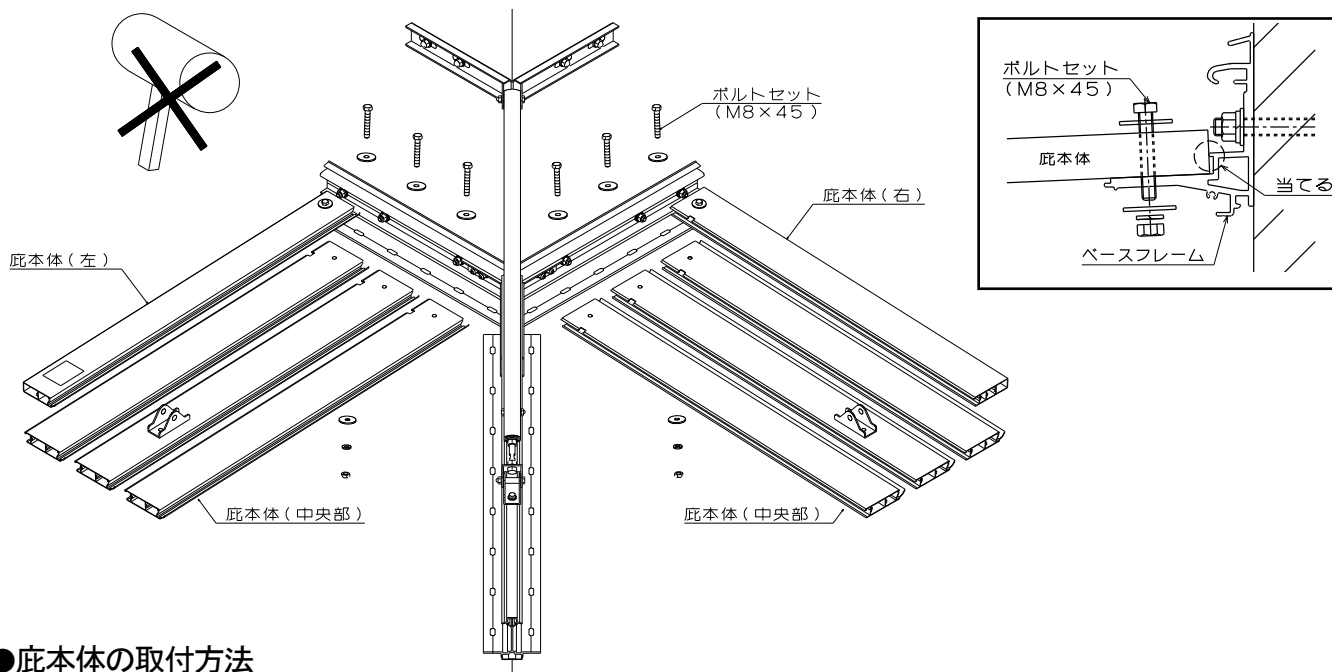
- ⑧ 底本体(中央部)を取り付けます。底本体を番号順に取り付けます。底本体をベースフレームに当てた後、ボルトセット(M8×45)で取り付けます。取付時、底本体とベースフレームが直角になっていることを確認してください。

注 意

底本体には番号がついていますので番号順に取り付けてください。
必ず底本体とベースフレームが直角になるように確認しながら取り付けてください。
底本体同士の目地が目立たなくなるように、パネル同士を押しながら取り付けてください。

割付図により底本体(中央部-アーム取付部)を取り付けてください。

中央部-アーム取付部にはあらかじめアーム取付金具(吊りアーム組付済み)をボルト(M8X25)にて取り付けてください。

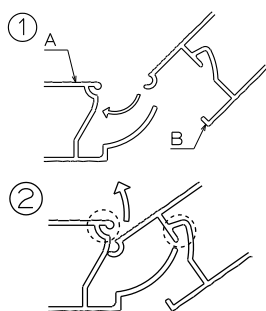


●底本体の取付方法

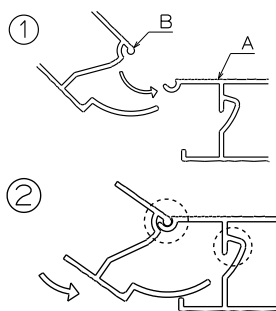
底本体同士は回転しながら取り付けます。木槌やハンマー等は使用しないでください。

- 1, ベースフレームに取り付けした底本体Aに、底本体Bの先端を当てながら両部材の凹部にはめ込みます。

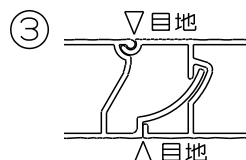
底本体(出隅-左)を取付する場合



底本体(出隅-右)を取付する場合

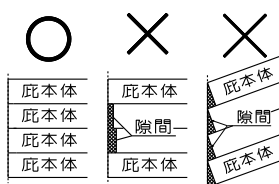


- 2, 取付完了。底本体同士が正しく固定されたことを確認してください。



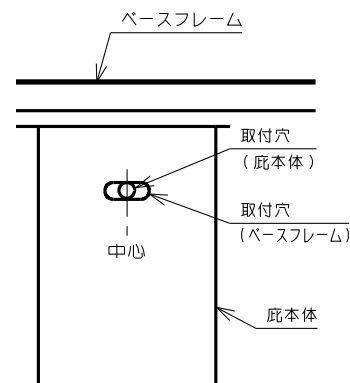
▲注意▲

底本体の先端が隙間なく揃っていることを確認してください。先端が揃っていない場合、先端カバーの取付に支障がでる可能性があります。



▲注意▲

底本体をボルトナットで固定する時、ボルトセットがベースフレーム取付穴の中心になるように底本体の位置を調整してください。



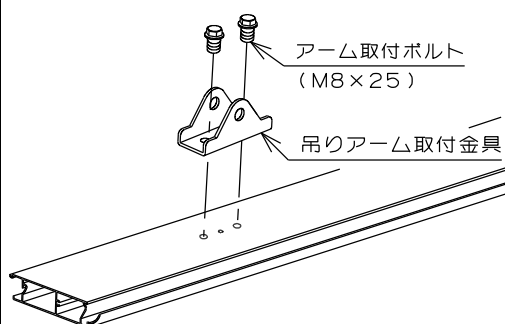
⑨ 吊りアームを取り付けます。

●アーム部 参考納まり図

アーム横		アーム縦	
アンカー止め(RC造)	貫通ボルト止め(下地材)	アンカー止め(RC造)	貫通ボルト止め(下地材)

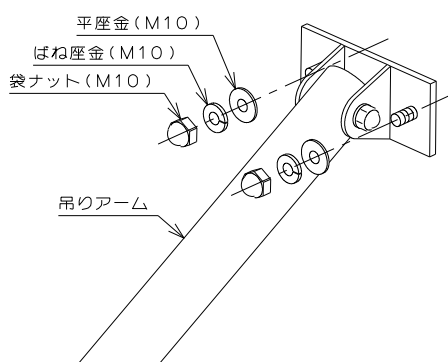
●吊りアーム取付方法

I あらかじめ底本体(中央部-アーム取付部)に吊りアーム取付金具を座金組込みボルト(M8×25)にて取り付けます。

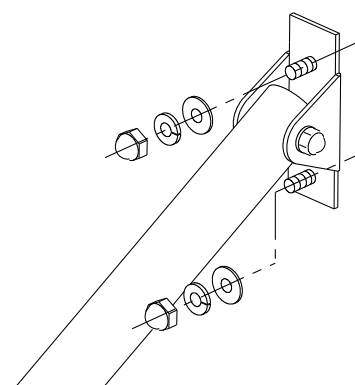


II 吊りアームを「本体取付方法②」のアンカーに取り付けます。袋ナットセット(M10)でしっかり固定してください。

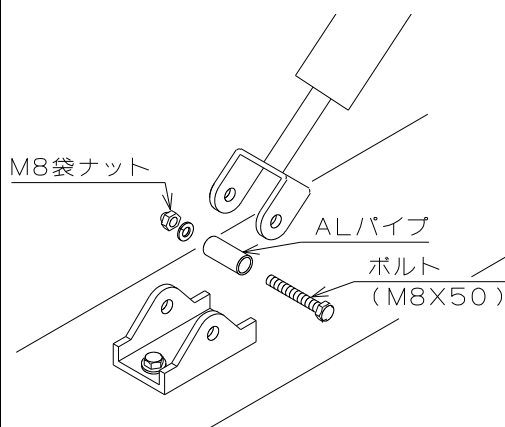
アーム横の場合



アーム縦の場合

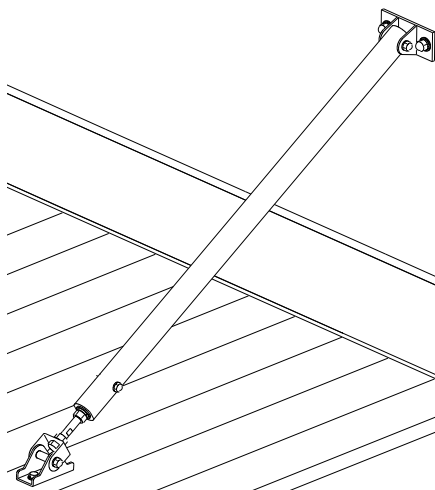


III 吊りアーム取付金具に、吊りアームを取り付けます。ボルト(M8×50)にて取り付けてください。

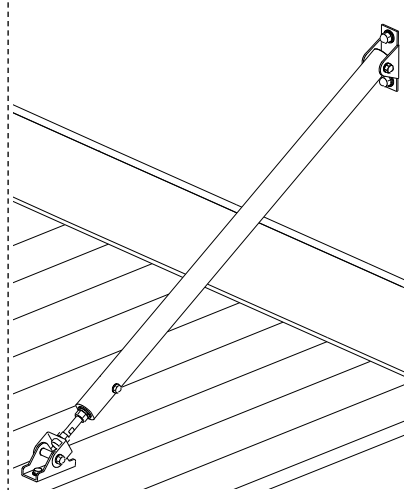


IV 取付完了

アーム横の場合



アーム縦の場合



⑩ 底本体(中央部-角度切断)を取り付けます。

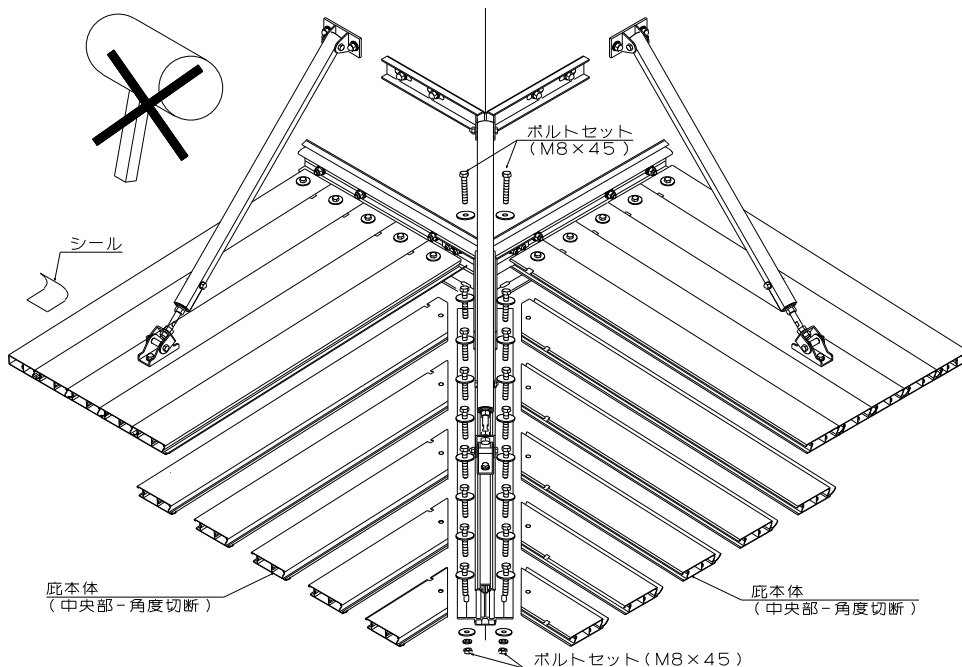
底本体を番号順に取り付けます。底本体はボルトセット (M8×45) で取り付けます。

注 意

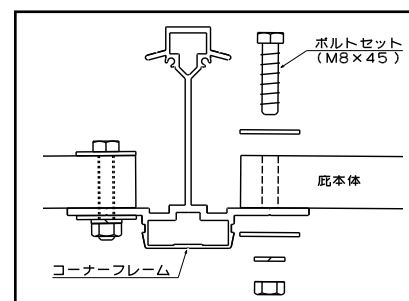
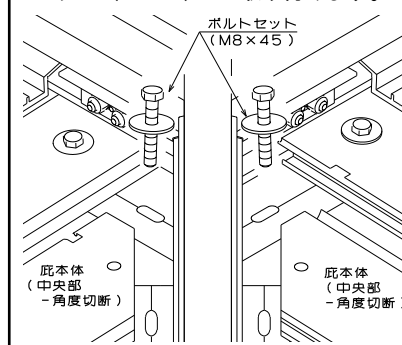
底本体には番号がついていますので番号順に取り付けてください。

必ず底本体とベースフレームが直角になるように 10 本に 1 回程度確認しながら取り付けてください。
底本体同士の目地が目立たなくなるように、パネル同士を押しながら取り付けてください。

底本体取付完了後、シールは取り外してください。



底本体(中央部-角度切断)はボルトセット (M8×45) にて取り付けます。

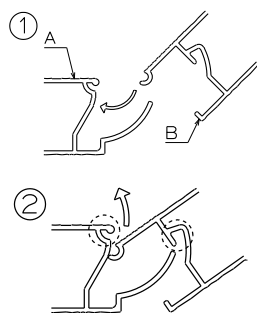


●底本体の取付方法

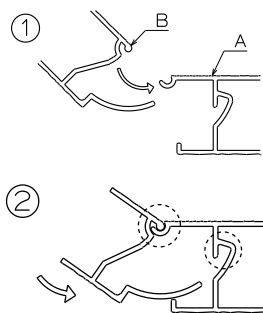
底本体同士は回転しながら取り付けます。木槌やハンマー等は使用しないでください。

- 1, ベースフレームに取り付けした底本体 A に、底本体 B の先端を当てながら両部材の凹部にはめ込みます。

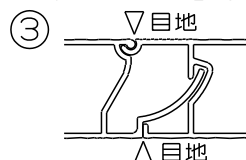
底本体(出隅-左)を取付する場合



底本体(出隅-右)を取付する場合

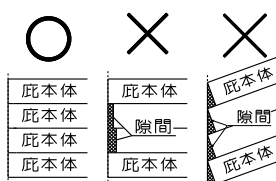


- 2, 取付完了。底本体同士が正しく固定されたことを確認してください。



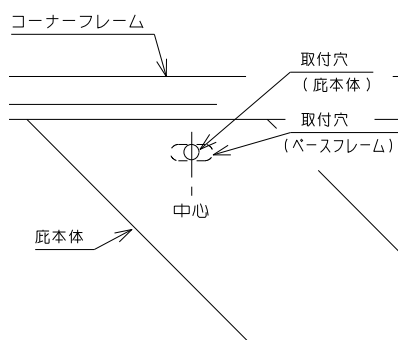
▲注意▲

底本体の先端が隙間なく揃っていることを確認してください。先端が揃っていない場合、先端カバーの取付に支障がでる可能性があります。

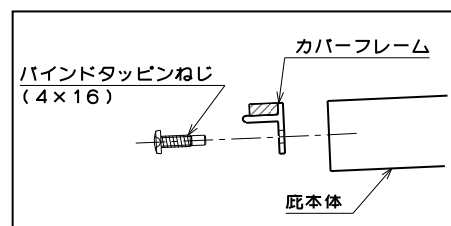
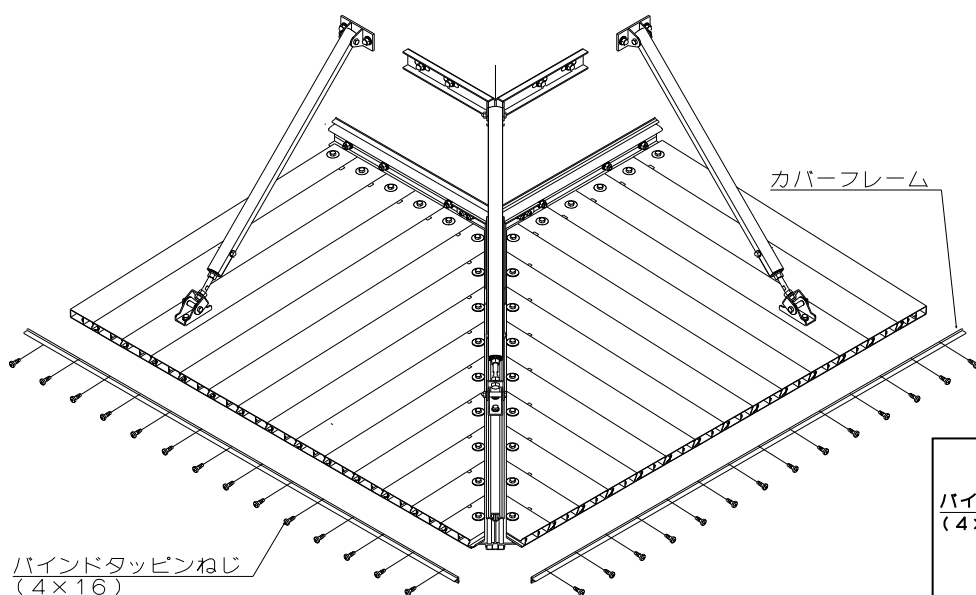


▲注意▲

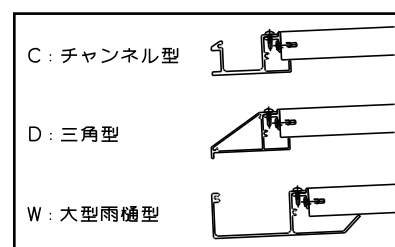
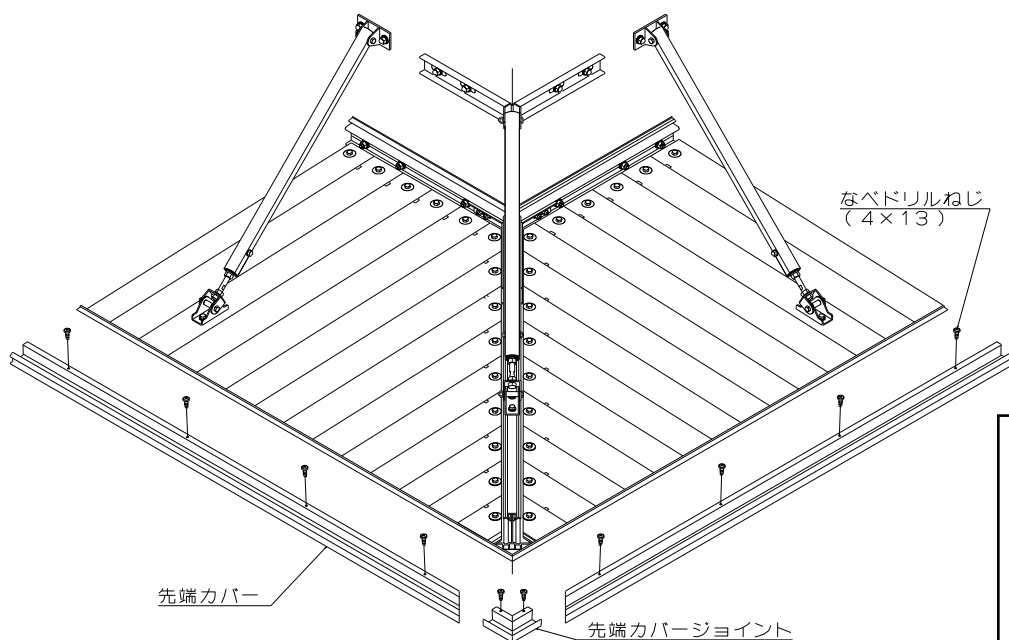
底本体をボルトナットで固定する時、ボルトセットがベースフレーム取付穴の中心になるように底本体の位置を調整してください。



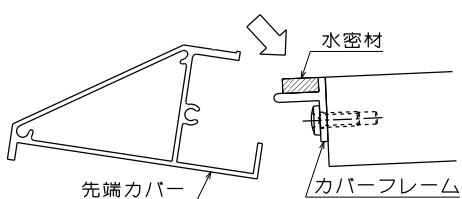
- ⑪ カバーフレームを取り付けます。
 バインドタッピンねじ(4×16)にてビス止めします。



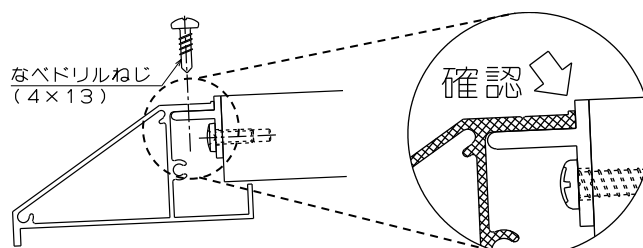
- ⑫ 先端カバーを取り付けます。
 先端カバーをカバーフレームのみぞにしっかり差し込み、なべドリルねじ(4×13)にてビス止めします。
 先端カバージョイント取付は次のページを参考に取付けてください。



- 1, 先端カバーはカバーフレーム上部の水密材を潰すように当てます。



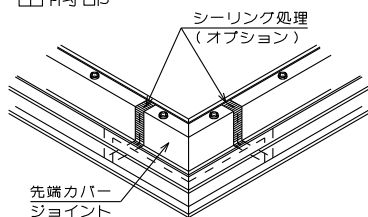
- 2, 先端カバーがカバーフレーム側面に当たっていることを確認した後、なべドリルねじ(4×13)でビス止めします。



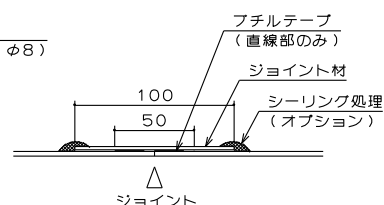
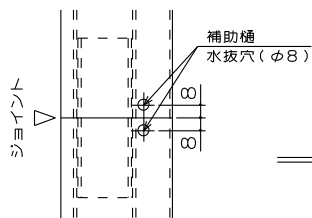
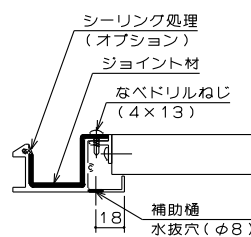
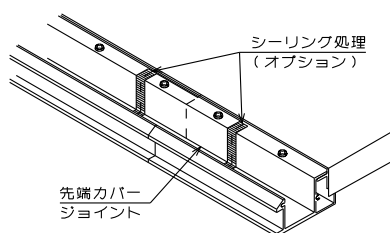
●先端カバージョイントの取付

■先端Cタイプ

出隅部



直線部

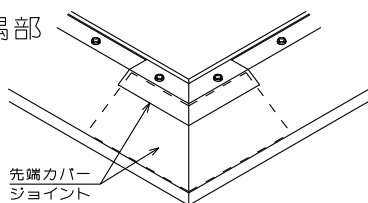


注意！

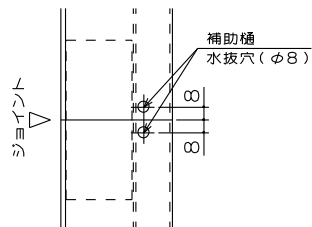
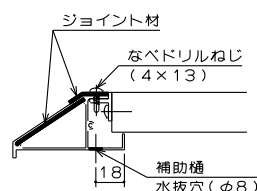
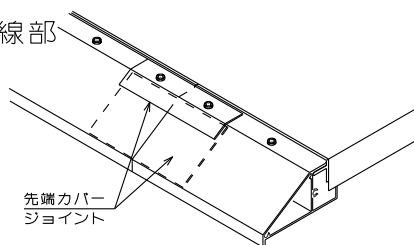
直線ジョイント部に補助樋水抜穴 (φ8) を開けてください。

■先端Dタイプ

出隅部



直線部

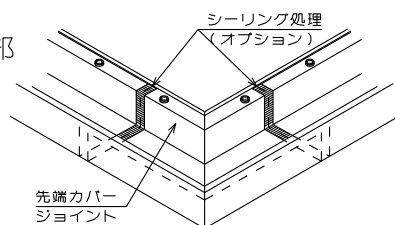


注意！

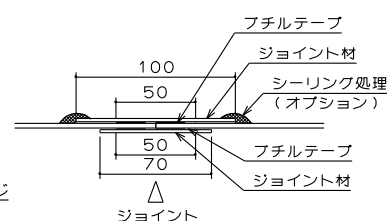
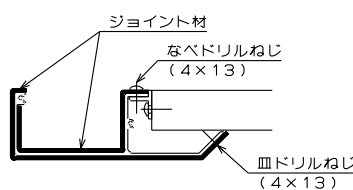
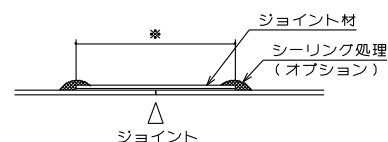
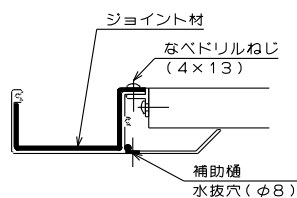
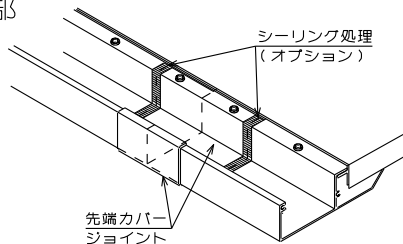
直線ジョイント部に補助樋水抜穴 (φ8) を開けてください。

■先端Wタイプ

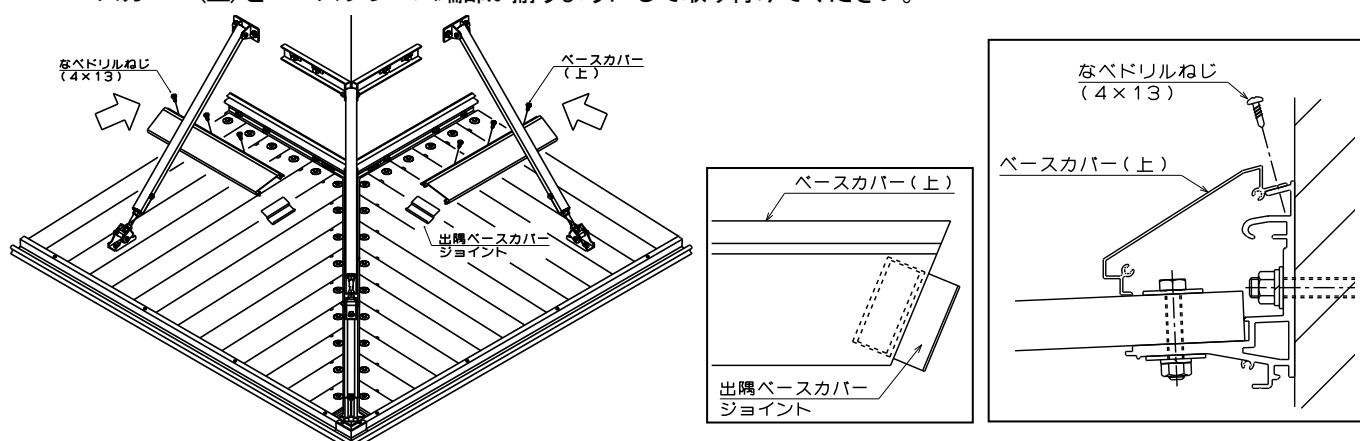
出隅部



直線部

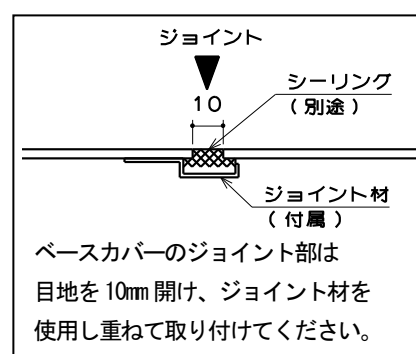
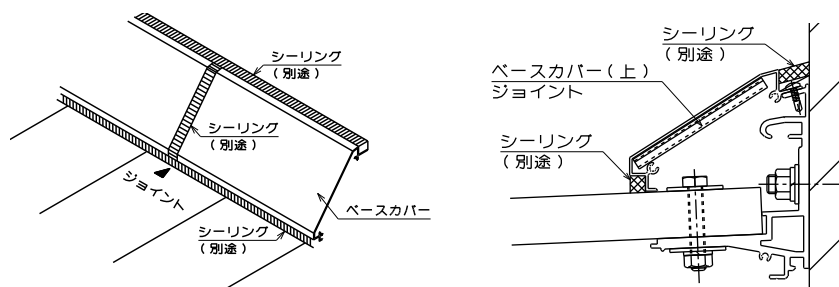


- ⑬ ベースカバー(上)を取り付けます。あらかじめ、出隅ベースカバージョイントをベースカバー(上)にテープで圧着してください。ジョイント材取付後、ベースカバー(上)をなべドリルねじ(4×13)でビス止めします。(500 ピッチ程度)ベースカバー(上)とベースフレーム端部が揃うようにして取り付けてください。

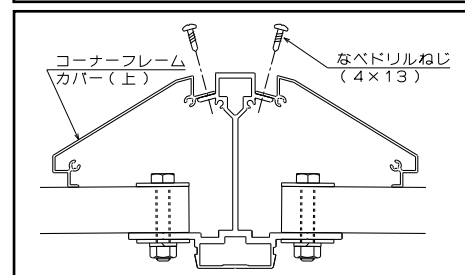
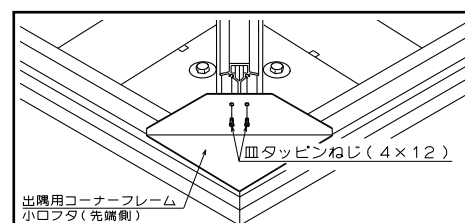
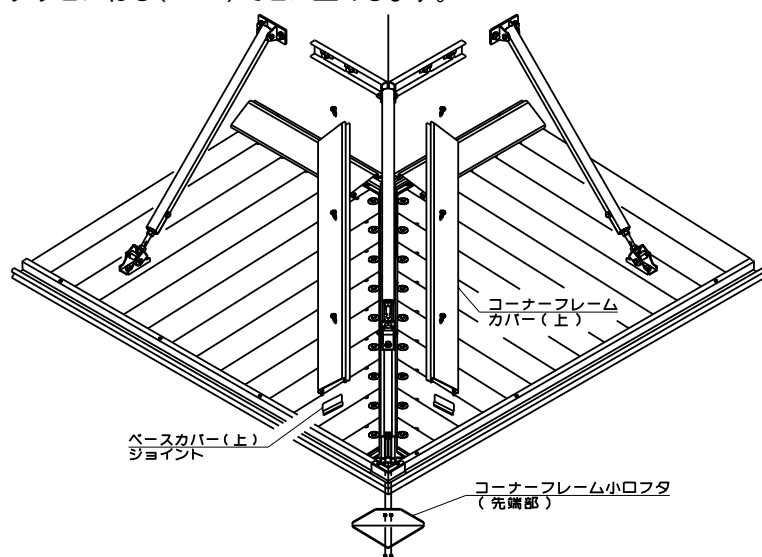


▲注意事項▲

直部材と続けて取付する場合、ジョイント材を使用し取り付けてください。

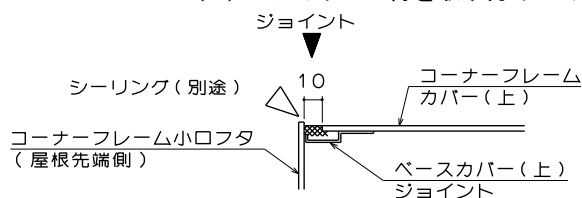


- ⑭ コーナーフレームカバー(上)・出隅用コーナーフレーム小口フタ(屋根先端側)を取り付けます。あらかじめ、ベースカバー(上)ジョイントをコーナーフレームカバー(上)に取り付けてください。コーナーフレームカバー(上)はコーナーフレームの先端から10mm ずらし、ビス止めをしてください。(500 ピッチ程度) 出隅用コーナーフレーム小口フタ(屋根先端側)はコーナーフレームに皿タッピンねじ(4×12)でビス止めします。

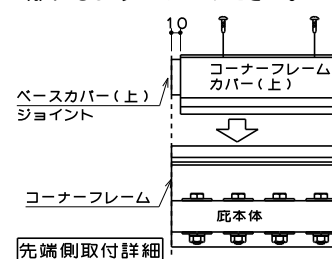


▲注意事項▲

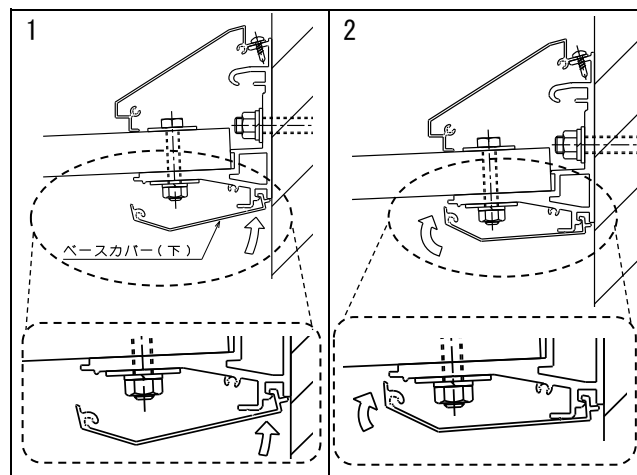
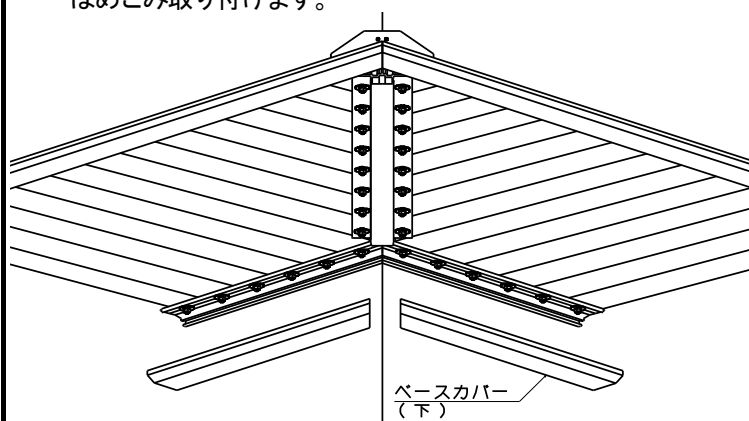
コーナーフレームカバー(上)にジョイント材を取り付けてください。



コーナーフレームカバー(上)とコーナーフレームの先端が10mm 離れるようにしてください。

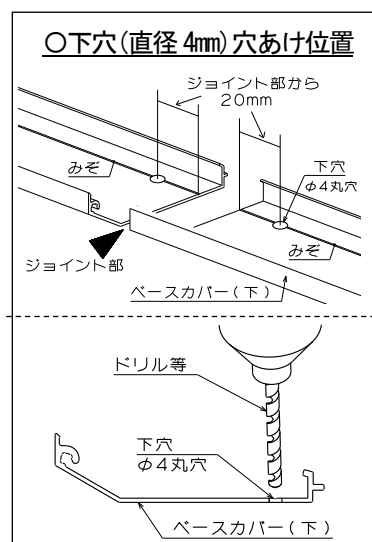
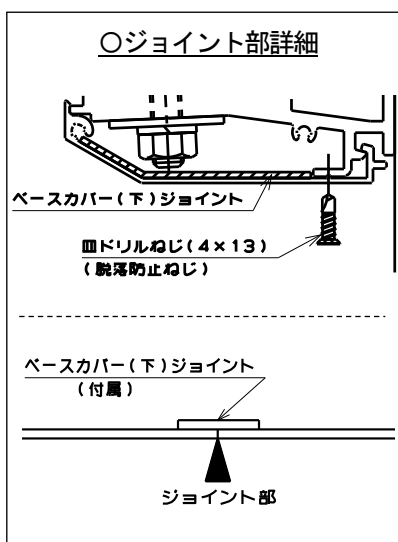
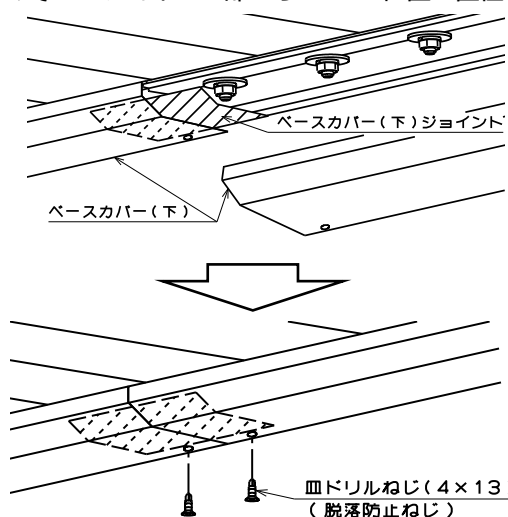


- ⑮ ベースカバー(下)を取り付けます。
ベースフレームの躯体側にベースカバー(下)を引っ掛けてから、ベースカバー(下)の手前側をベースフレームにはめこみ取り付けます。

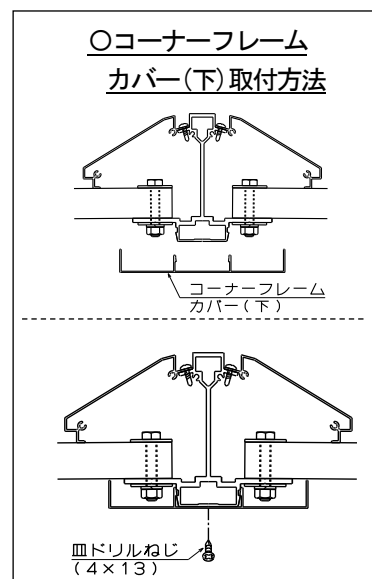
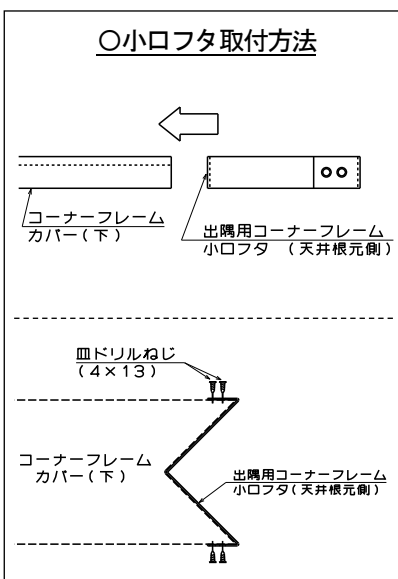
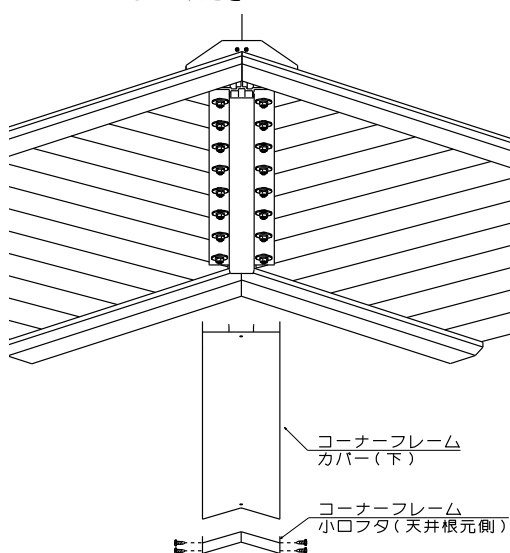


▲注意事項▲

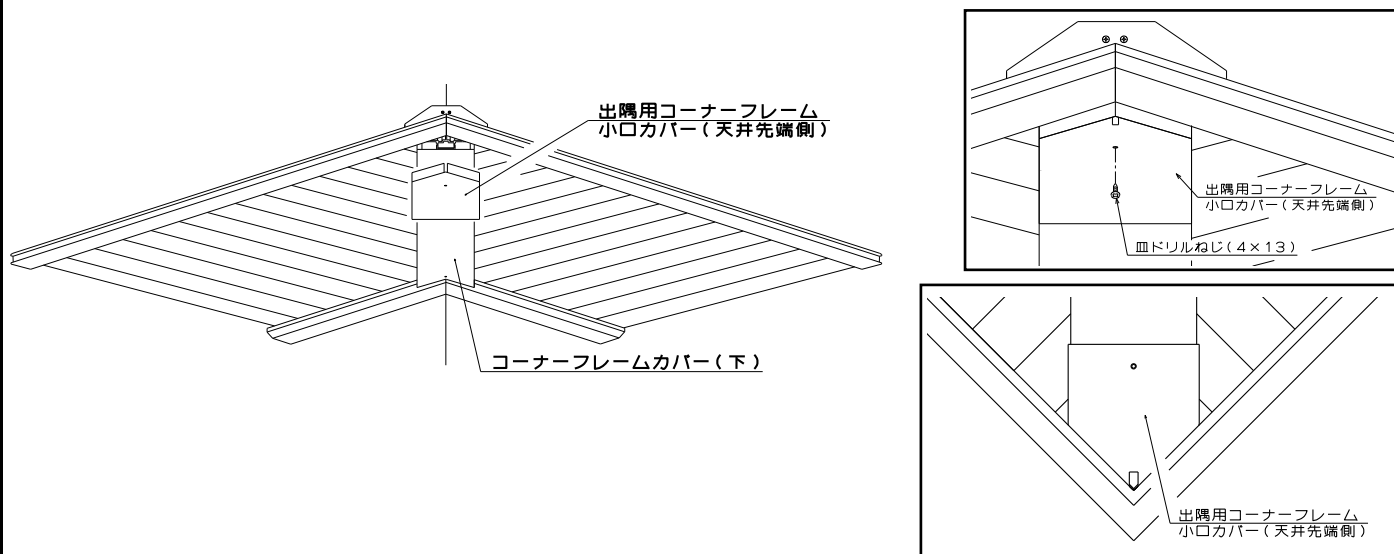
直部材と続けて取付する場合、ジョイント材をベースカバー(下)の内側にテープで圧着し固定してください。あらかじめ、みぞ上のジョイント部から20mmの位置に直径4mmの下穴を開け、皿ドリルねじ(4×13)でビス止めしてください。



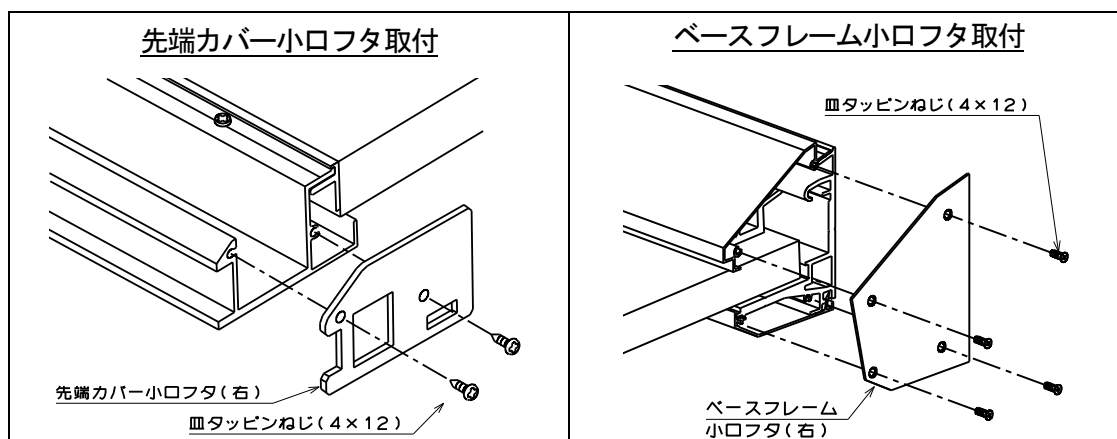
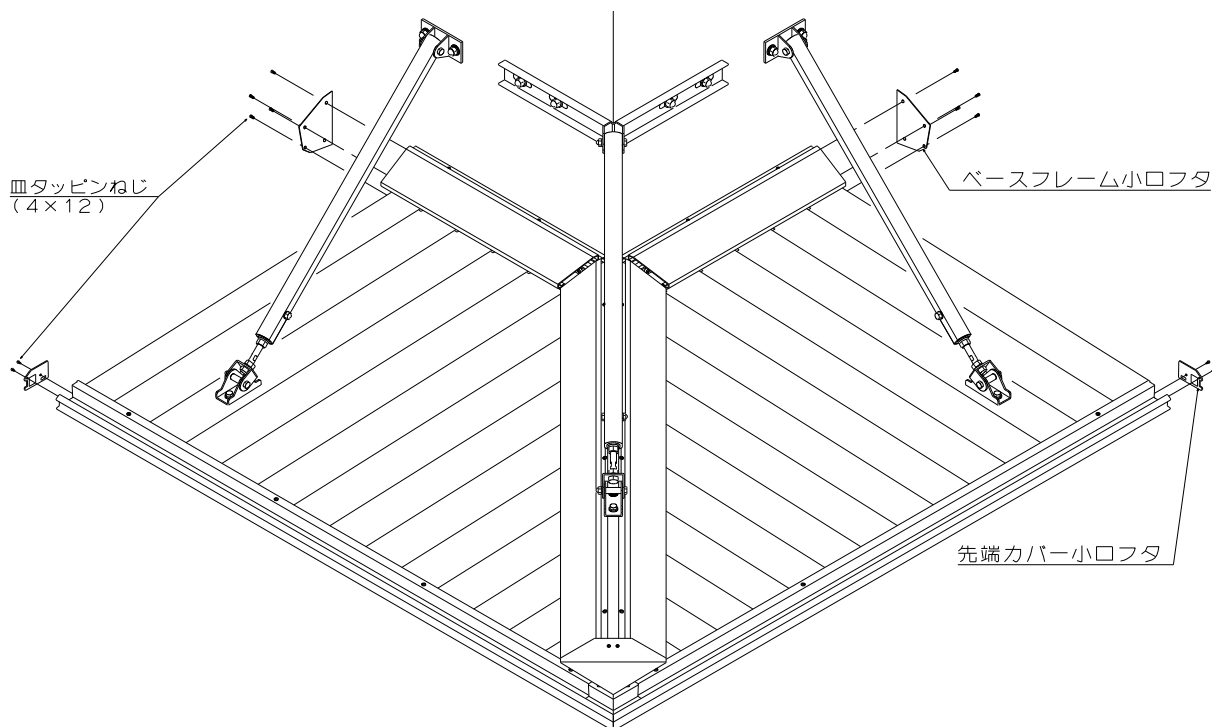
- ⑯ コーナーフレームカバー(下)を取り付けます。
あらかじめ、出隅用コーナーフレーム小口フタ(天井根元側)をコーナーフレームカバー(下)に皿ドリルねじ(4×13)でビス止めしてください。取付後、コーナーフレームカバー(下)をコーナーフレームにはめこみ、皿ドリルねじ(4×13)でビス止めしてください。



- ⑰ 出隅用コーナーフレーム小口カバー(天井先端側)を取り付けます。
コーナーフレームカバー(下)の先端側に皿ドリルねじ(4×13)でビス止めしてください。



- ⑱ ジョイントなしの場合は、先端カバー小口フタ・ベースフレーム小口フタを取り付けます。
先端カバー・ベースフレームの小口フタを皿タッピンねじ(4×12)でビス止めします。

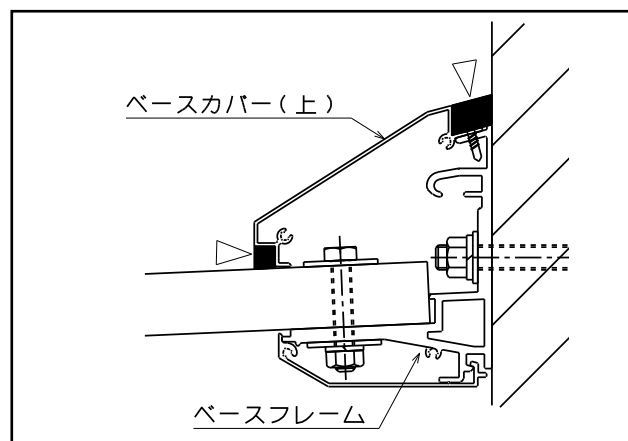
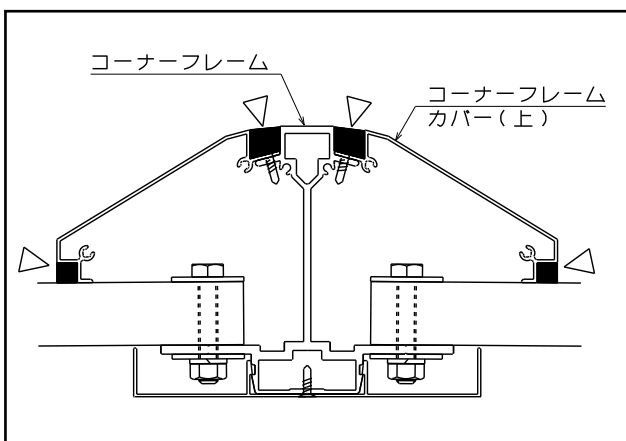
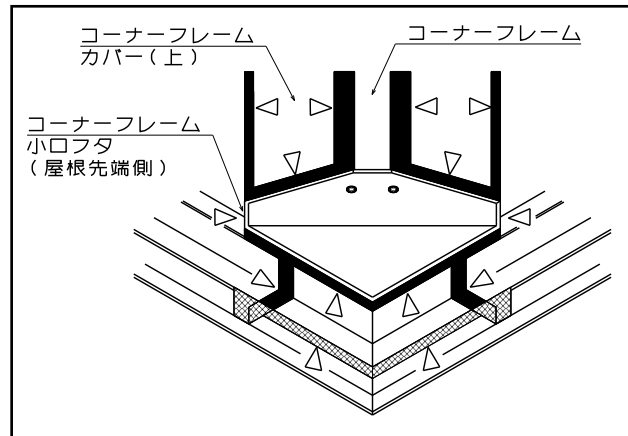
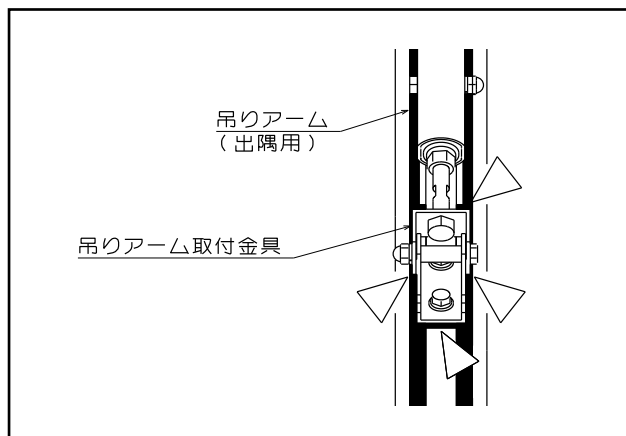
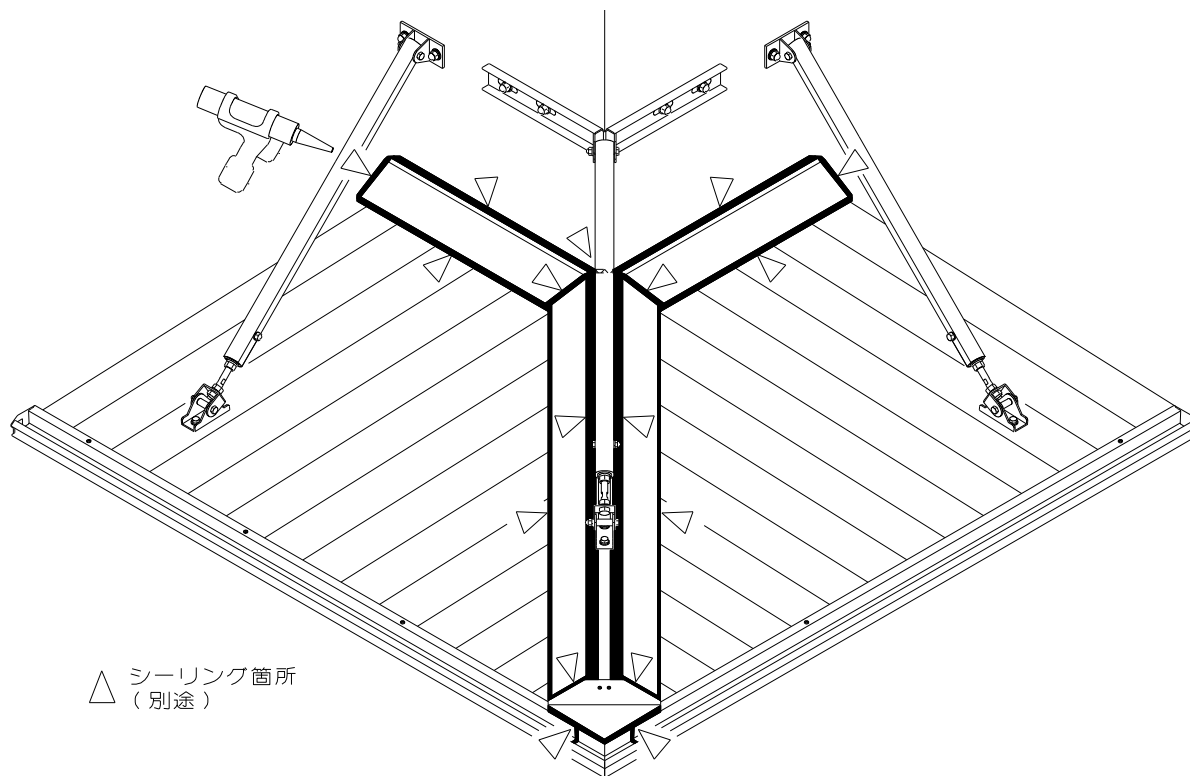


② 最後に底全体のシーリング（別途）をします。

シーリング材が乾いたら完成です。

注 意

必ずシーリングを充てんしてください。 雨漏りの原因となります。



理研軽金属工業株式会社